

全国意見照会後の 標準仕様書の変更概要等

事務局提出資料

1. 全国意見照会①(回答団体数と意見数)

○ 全国意見照会(令和8年6月8日(月)～6月26日(金))のご意見は、**39 団体**より**84 件**寄せられた。

○ 「意見なし」で提出のあった回答を含めた団体数は、**94 団体**であった。

自治体 分類	問5.【成人保健】生活保護受給者に対する保健指導情報のNDBへの連携対応		問6.【成人保健】支払基金の名称変更に伴う対応		問7.【成人保健】肺がん検診のガイドライン更新に伴う対応		問8.【成人保健】「歯周疾患検診」の「歯周病検診」への変更対応		問9.【成人保健】職域等がん検診の受診情報のPMH連携対応		問10.【予防接種】RSウイルスワクチン等の定期接種化に伴う対応		問11. 令和9年6月のデータ標準レイアウト改版対応		問12. その他ご意見		合計	
	団体数	意見数	団体数	意見数	団体数	意見数	団体数	意見数	団体数	意見数	団体数	意見数	団体数	意見数	団体数	意見数	団体数 (実)	意見数
指定都市 (20)	1	1	0	0	3	3	0	0	0	0	1	1	0	0	4	4	5	9
中核市 (62)	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	5	15	6	17
特別区 (23)	1	1	0	0	3	3	0	0	0	0	1	1	0	0	4	6	5	11
市町村 (1,636)	12	12	2	2	6	6	1	1	8	8	8	8	3	3	7	7	23	47
合計 (1,741)	14	14	2	2	14	14	1	1	8	8	10	10	3	3	20	32	39	84

1. 全国意見照会②(意見集約結果)

○ 84 件のご意見のうち、5 件に対して5.0版案へ反映している。

対応方針	問5.【成人保健】生活保護受給者に対する保健指導情報のNDBへの連携対応	問6.【成人保健】支払基金の名称変更に伴う対応	問7.【成人保健】肺がん検診のガイドライン更新に伴う対応	問8.【成人保健】「歯周疾患検診」の「歯周病検診」への変更対応	問9.【成人保健】職域等がん検診の受診情報のPMH連携対応	問10.【予防接種】RSウイルスワクチン等の定期接種化に伴う対応	問11. 令和9年6月のデータ標準レイアウト改版対応	問12. その他ご意見	合計
5.0版案へ反映	0	0	0	0	0	0	0	0	0
関係課に確認中 (※)	0	0	1	1	1	4	0	7	14
継続検討	0	0	0	0	0	0	0	5	5
意見へ回答し完了	14	2	13	0	7	6	3	20	65
合計	14	2	14	1	8	10	3	32	84

※ 対応方針＝「関係課に確認中」のご意見については、令和8年8月の5.0版公開に併せて公開予定です。

2. WT・ベンダ分科会の検討内容(制度改正分)

○ 全国意見照会後に標準仕様書を変更した内容は「関連箇所」頁に記載しています。

#	検討の論点	見直しの契機	公開方法	公表時期	関連箇所
1	【成人保健】生活保護受給者に対する保健指導情報のNDBへの連携対応	制度改正	5. 0版	R8年8月	修正なし
2	【成人保健】支払基金の名称変更に伴う対応	制度改正			修正なし
3	【成人保健】肺がん検診のガイドライン更新に伴う対応	制度改正			6頁
4	【成人保健】健康増進法施行規則の一部を改正する省令に基づく「歯周疾患検診」の「歯周病検診」への変更対応	制度改正			修正なし
5	【成人保健】自治体検診DX実証事業における、職域等がん検診の受診情報のPMH連携対応	制度改正			7－8頁
6	【予防接種】RSウイルスワクチン・高齢者肺炎球菌結合型20価ワクチンの定期接種化に伴う対応	制度改正			修正なし
7	令和9年6月のデータ標準レイアウト改版対応	制度改正			修正なし

3. WT・ベンダ分科会の検討内容(制度改正以外)

○ 全国意見照会後に標準仕様書を変更した内容は「関連箇所」頁に記載しています。

#	検討の論点	見直しの契機	公開方法	公表時期	関連箇所
8	「データ要件・連携要件」の改版に伴う機能・帳票詳細要件や管理項目の整合対応	制度改正 以外	5. 0版	R8年8月	修正なし
9	検討課題、標準化PMOツール等の意見を踏まえた対応 等				9－11頁

4. 改版時期含めて検討中の内容

○ 5. 1版の検討事項は以下を予定しています。

#	検討の論点	見直しの契機	公開方法	公表時期	関連箇所
1	【母子保健】母子保健DXにおける全国でのPMH運用開始を踏まえた対応	制度改正	5. 1版	R9年1月	10月WTで提示
2	【母子保健】令和8年3月31に発出された「電子版母子健康手帳ガイドライン」を受けての対応				
3	「データ要件・連携要件」の改版に伴う機能・帳票詳細要件や管理項目の整合対応	制度改正以外			
4	検討課題、標準化PMOツール等の意見を踏まえた対応 等				

○ 以下は、対応事項の有無や、改版時期含めて検討が必要と想定しています。

#	検討の論点	関連箇所
1	令和7年度における医療費助成・予防接種・母子保健・自治体検診にかかるPMH情報連携の実証事業・先行実施を受けての対応	—
2	【成人保健】自治体検診DXにおける全国でのPMH運用開始を踏まえた対応	—
3	【母子保健】児童福祉法等の一部改正（児童福祉関係事業の追加） こども家庭センターの設置等に伴い、システムで必要とされる機能等について検討。	12—13頁
4	【予防接種】予予・請求システムの本稼働受け、稼働後に挙がる要望対応や仕様変更対応との整合対応	—

#3. 【成人保健】肺がん検診のガイドライン更新に伴う対応

○ データ標準レイアウトとの整合対応として、以下の修正を行った。

No

対応概要



#5. 【成人保健】自治体検診DX実証事業における、職域等がん検診の受診情報のPMH連携対応①

○ 令和8年度の自治体検診DX実証事業実施内容との整合対応として、以下の修正を行った。

No	対応概要	おもな対応箇所
----	------	---------

○令和8年6月8日実施の全国意見照会において以下のとおりお示ししていたところであるが、令和8年度の自治体検診DX実証事業実施内容として、PMHから質問票情報を取り込む機能は設けられるものの、PMHに質問票情報を連携する機能は設けられず、令和9年度以降に継続検討となったことから、業務フローと機能・帳票詳細要件の修正を行った。

＜令和8年6月8日実施の全国意見照会での提示内容＞
『令和8年度の自治体検診DX実証事業において、職域等がん検診の受診状況把握を電子的な方法で行うことが想定されている。これに伴い、PMHと健康管理システムの間で職域等がん検診の受診状況の情報を連携できる機能を追加した。』

1 業務フロー、機能・帳票詳細要件の修正について

■別紙1 業務フローへの反映内容

- PMHに質問票情報を連携するタスクを追加した

■別紙2-1 機能・帳票詳細要件への反映内容

- 前項の業務フローで定めた連携機能を反映した。

○対応内容

業務フローについて、PMHから質問票情報を取り込むフローは全国意見照会で提示したとおり追加することとし、既存の質問票取り込みフローに対してPMHへ質問票情報を連携するタスクは追加しないこととした。

また、機能・帳票詳細要件について、PMHから質問票情報を取り込む機能は全国意見照会で提示したとおり追加することとし、既存の質問票取り込みフローに対して取り込み後にPMHへ連携する機能は追加しないこととした。（詳細は次頁を参照）

No

対応概要

おもな対応箇所

1 業務フロー、機能・帳票詳細要件の修正について

＜修正後の業務フロー、機能・帳票詳細要件＞

■別紙1 業務フローへの反映内容

・PMHから質問票情報を取り込むフローを追加した

事務1健康管理機能03成人保健検診情報管理作業06職域等がん検診の受診状況情報連携(PMH)

住民

PMH

健康管理担当課

PMHから質問票情報を取り込むフローを新規作成した。
対応する機能ID:0190677

■別紙2-1 機能・帳票詳細要件への反映内容

・前項の業務フローで定めた連携機能を反映した。

改定種別 (直前の版から改定した項目の種別)	機能ID	機能要件	健康システム	実装区分 母子保健 (養育医療以外)	母子保健 (養育医療のみ)
新規追加	0190677	JSONまたはCSVデータの自動API連携により、PMHから職域等がん検診の受診状況情報登録結果を照会する。 ※1 APIの仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること 「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_G00G-E08_自治体検診アンケート結果取得API(自治体)」 ※2 CSVの仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること 「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_G00G-E07_自治体検診アンケート結果取得API(自治体/CSV)」 「【PMH】ファイル設計書_自治体検診アンケート結果ファイル」 ※3 全件取得、または期間指定による差分取得ができること		×	×

PMHから質問票情報を取り込む機能

実装区分は、既存の検診対象者情報連携機能・検診結果取り込み機能と同様に、標準オプションとしている。
連携頻度やIFの詳細は、5.0版公開までに公開予定の内容を記載している。

#9. 検討課題、標準化PMOツール等の意見を踏まえた対応 等

○ 事務局で気づいた内容について、以下の修正を行った。

No	対応概要	おもな対応箇所				
1	管理項目のエビデンスの削除 (各種乳幼児健診)	こどもの福祉と保健に関する状況報告の母子保健票第19 母子保健(健康診査)において、一般健康診査に「(再掲)精神面要治療」と「(再掲)身体面要治療」は含まれないため、該当項目のエビデンスから削除しました。 <table><tr><td>(再掲) 精神面要治療</td><td>こどもの福祉と保健に関する状況報告：母子保健票 第19</td></tr><tr><td>(再掲) 身体面要治療</td><td>こどもの福祉と保健に関する状況報告：母子保健票 第19</td></tr></table> <修正箇所> (別紙2-2)管理項目_07.【母子保健】乳幼児管理 1か月児健診結果 3～4か月児健診結果 1歳6か月児健診結果 3歳児健診結果 5歳児健診結果 乳幼児健診結果(その他健診)	(再掲) 精神面要治療	こどもの福祉と保健に関する状況報告：母子保健票 第19	(再掲) 身体面要治療	こどもの福祉と保健に関する状況報告：母子保健票 第19
(再掲) 精神面要治療	こどもの福祉と保健に関する状況報告：母子保健票 第19					
(再掲) 身体面要治療	こどもの福祉と保健に関する状況報告：母子保健票 第19					
2	管理項目へのエビデンスの追記 (子宮頸がん検診)	地域保健・健康増進事業報告の令和8年度様式に、HPV検査単独法に関する集計項目が追加されたことを受け、エビデンスに追記を行った。 <table><tr><td>トリアージ検査判定</td><td>データ標準レイアウト：様式B-096「子宮頸がん検診のトリアージ検査判定」 地域保健・健康増進事業報告：15(8)31,32,34,35</td></tr></table> <修正箇所> (別紙2-2)管理項目_03.【成人保健】検診情報管理 子宮頸がん一次検診 グループ (別紙2-2)管理項目_04.【成人保健】精密検査情報管理 子宮頸がん精密検査 グループ	トリアージ検査判定	データ標準レイアウト：様式B-096「子宮頸がん検診のトリアージ検査判定」 地域保健・健康増進事業報告：15(8)31,32,34,35		
トリアージ検査判定	データ標準レイアウト：様式B-096「子宮頸がん検診のトリアージ検査判定」 地域保健・健康増進事業報告：15(8)31,32,34,35					

#9. 検討課題、標準化PMOツール等の意見を踏まえた対応 等

No	対応概要	おもな対応箇所														
3	養育医療申請情報の管理項目を追加	PMH医療費助成のファイル設計書・API設計書において、「不開示フラグ」が含まれているものの、別紙2-2管理項目に「不開示フラグ」が記載されていなかったことから、該当項目を追加しました。 <table><tr><th>養育医療申請情報 管理項目</th><th>エビデンス</th></tr><tr><td>市区町村コード</td><td></td></tr><tr><td>宛名番号</td><td></td></tr><tr><td>履歴番号</td><td></td></tr><tr><td>診療予定期間終了日</td><td>帳票詳細要件：09.【母子保健】</td></tr><tr><td>不開示フラグ</td><td></td></tr><tr><td>登録日</td><td></td></tr></table> <修正箇所> (別紙2-2)管理項目_09.【母子保健】養育医療管理 養育医療申請情報	養育医療申請情報 管理項目	エビデンス	市区町村コード		宛名番号		履歴番号		診療予定期間終了日	帳票詳細要件：09.【母子保健】	不開示フラグ		登録日	
養育医療申請情報 管理項目	エビデンス															
市区町村コード																
宛名番号																
履歴番号																
診療予定期間終了日	帳票詳細要件：09.【母子保健】															
不開示フラグ																
登録日																

#9. 検討課題、標準化PMOツール等の意見を踏まえた対応 等

○ 構成員様より寄せられたご意見について、以下の修正を行った。

No	対応概要	おもな対応箇所
1	管理項目へのエビデンスの追記 (各種予防接種の接種実績)	参考資料1_第16回合同WT・第13回ベンダ分科会後の構成員様意見集約一覧 No3の対応 ○ご意見 RSウイルスワクチンの追加は無いのか。様式B-084IにはR9.6版で追加されている。 ○対応内容 ご指摘いただきましたとおりでございますので、エビデンスに追加しました。 <修正箇所> (別紙2-2)管理項目_11.【予防接種】接種情報管理 各種予防接種の接種実績 グループ
	各種予防接種の接種実績 管理項目 ワクチン通称	エビデンス 帳票詳細要件：11【予防接種】接種情報管理-03予防接種済証（臨時・英語版）「通番13,19,25,31,37：ワクチン名」 データ標準レイアウト：様式B-084「ワクチン名」「ヒトパピローマウイルス（2価）」「ヒトパピローマウイルス（4価）」「ヒトパピローマウイルス（9価）」「ロタウイルス（1価）」「ロタウイルス（5価）」「小児用肺炎球菌」「小児用肺炎球菌（15価）」「小児用肺炎球菌（20価）」「带状疱疹（乾燥組換え带状疱疹ワクチン）」「带状疱疹（乾燥弱毒生水痘ワクチン）」「高齢者肺炎球菌」「高齢者肺炎球菌結合型」「RSウイルス」 SIF_H03_001_接種記録の取得（JSON） FIF_H03_001_接種記録の取得（CSV）

#3.【母子保健】児童福祉法等の一部改正（児童福祉関係事業の追加）①

- 標準仕様書4.1版の全国意見照会にてご意見をいただきました「乳児家庭全戸訪問事業／養育支援訪問事業」の回答の要約を以下に記載します。

設問①

「乳児家庭全戸訪問事業／養育支援訪問事業」を健康管理システム標準仕様書の対象とする必要性やメリットがあれば、その内容を教えてください。

#	意見概要	意見詳細
1	情報管理・共有のメリット	母子保健事業と一体的に情報を管理することで、庁内・自治体間での情報共有が円滑になり、転出入や担当者変更時も切れ目のない支援を実現できる。
2	母子保健事業との一体管理	妊娠期から乳幼児期までの情報を一元管理し、健診情報や訪問履歴を活用した継続的かつ適切な母子支援を実現できる。
3	業務効率化・事務負担軽減	訪問記録・相談記録の電子化や集計・報告業務の自動化により、事務負担を軽減するとともに、業務の標準化・効率化を実現できる。
4	支援の質向上	支援履歴や母子保健情報を活用してハイリスク家庭を早期に把握し、適切なアセスメントと継続的な支援につなげられる。
5	全国標準化の意義	全国共通のデータ管理基盤を整備することで、自治体間の情報連携や統計・分析、将来的なマイナポータル連携などのデータ活用を推進できる。
6	留意点・条件付き意見	自治体ごとの運用実態や既存システムとの役割分担を考慮し、母子保健業務と整合した柔軟な運用が必要である。

#3.【母子保健】児童福祉法等の一部改正（児童福祉関係事業の追加）②

- 標準仕様書4.1版の全国意見照会にてご意見をいただきました「乳児家庭全戸訪問事業／養育支援訪問事業」の回答の要約を以下に記載します。

設問②

「乳児家庭全戸訪問事業／養育支援訪問事業」を健康管理システム標準仕様書の対象とすることによる不都合やデメリットがあれば、その内容を教えてください。

#	意見概要	意見詳細
1	業務負担の増加	入力項目の増加や二重入力、委託事業対応などにより、現場の事務負担・業務効率が悪化する。
2	現行業務・システムとの整合性	母子保健・児童福祉など既存業務や既存システムとの重複・役割分担により、運用が複雑化する。
3	標準化による制約	自治体独自の運用や地域実態、委託形態などに標準仕様が適合しない可能性がある。
4	システム導入・改修コスト	標準仕様対応やシステム改修、データ移行・連携などに費用・工数が発生する。
5	個人情報・情報管理	センシティブ情報の取り扱いや情報公開、閲覧権限などへの配慮が必要となる。
6	標準化の必要性・費用対効果	実施件数や運用実態によっては、標準化のメリットが小さく、費用対効果に課題がある。

母子保健業務と一体的に情報を管理することで、業務の質の向上や負担軽減が見込まれているものの、既に標準化対応を行っている自治体様においては“標準準拠システム以外のシステム”として構築している該当業務を“標準準拠システム”に切り替えることによる業務リスクが大きいという意見があがっている状況となります。

これらのご意見を踏まえて5.1版に向けて整理を進めるものの、現時点では現行運用に混乱が生じないよう、標準仕様書に組み込まない形で整理を進める方針がいいと考えています。